

特集 海外生向け

2022年

誌上学校説明会

コロナ禍に入り3度目となる2022年春も、シンガポールにおける日本の中学・高校の「学校説明会」開催は依然難しい状況でした。Springでは今年も、対面の説明会さながらの情報を海外で生活する受験生のご家庭へ向けて「誌上学校説明会」としてお届けします。英語教育をはじめとする各校の特徴あるカリキュラムや入試情報を掲載しています。お子さまにぴったりの学校を選択する一助になりましたら幸いです。

参加校一覧(掲載順)

- 大妻中野中学校・高等学校
- 海城中学高等学校
- 佼成学園中学校・高等学校
- 関西学院千里国際中等部・高等部
- 土浦日本大学高等学校
- 東京都市大学等々力中学校・高等学校
- 文化学園大学杉並中学・高等学校
- カリタス女子中学高等学校
- 東京都市大学附属中学校・高等学校
- 森村学園中等部・高等部

「オンライン」でもぜひチェック!

渡航制限や外出自粛は徐々に緩やかになっていますが、各学校では「オンライン説明会」や「バーチャル授業体験」を実施したり、臨場感あふれる「学校説明会ムービー」などを公開しています。海外からも手軽に閲覧・参加が可能ですので、誌面をご覧くださいませぜひ活用ください。

Springでは、これらの情報が入り次第、ウェブサイトに掲載し、Facebook・Instagramで発信しています。ぜひフォローして最新情報をお見逃しなく!

<https://www.facebook.com/springmagazine/>
[@spring.edu.magazine](https://www.instagram.com/spring.edu.magazine)

「2022年日本の中学・高校 学校説明会 日程一覧」はこちら
 オンライン説明会情報も更新中!



帰国生におすすめの日本の中学・高校 一覧ページはこちら
 学校情報や帰国生の体験記、Spring関連記事に簡単アクセス!



●オンライン説明会の日時は「日本時間」で記載されている場合が多いため、ライブ配信形式の場合は特に、「現地時間との時差」にご注意ください。
 ●オンライン説明会は、「Zoom」などのオンライン会議システムを使用するため、開始日の前に、各学校のウェブサイトで実施方法をよくご確認ください、事前にダウンロードや各種設定を済ませてからご参加ください。



大妻中野中学校・高等学校

<https://www.otsumanakano.ac.jp>

〒164-0002
 東京都中野区上高田 2丁目3-7
 JR 中央線・地下鉄東西線「中野」駅より徒歩5分
 ☎+81-3-3389-7211
 ✉toiwase@otsumanakano.ac.jp



「学芸を修めて人類のために～Arts for Humankind～」 地球市民として未来を担うための学び

「世界のいかなる場所でも活躍できる女性」の育成を目指し、先駆的グローバル教育を実施しています。ICT環境を早くから導入したり、20年目を迎える「海外帰国生教育」の充実、まさに本校の教育推進の土台となっています。現在、海外帰国生は在籍生徒の1割以上(150名以上)を占め、大妻中野のリーダーです。編入に関しては高校2年末までご相談を受けており、柔軟に対応していることも本校の特徴です。



進路/合格実績

2021年の合格実績

岩手大学 1名、茨城大学 1名、筑波大学 1名、千葉大学 1名、東京外国語大学 1名、東京農工大学 2名、東京都立大学 2名、早稲田大学 15名、慶應義塾大学 7名、上智大学 9名、東京理科大学 9名、国際基督教大学 1名、明治大学 30名、青山学院大学 19名、立教大学 38名、中央大学 29名、法政大学 24名、学習院大学 12名、同志社大学 1名、関西大学 2名

入試情報

- 10月30日(日) 海外帰国生入試(シンガポール会場:シンガポール日本人会)
- 11月 5日(土) 第1回 海外帰国生入試(本校)
- 11月12日(土) 海外帰国生入試(オンライン)
- 12月22日(木) 第2回 海外帰国生入試(本校)
- 2月 1日(水) 第1回 グローバル入試
- 2月 3日(金) 第2回 グローバル入試

※シンガポール会場入試・オンライン入試の要項はウェブサイトよりダウンロード可
 ※海外帰国生入試・グローバル入試では英語4技能検定試験のスコアを利用可能

カリキュラム

グローバル時代に活躍できる女性を育成

- 一般入試による「アドバンスコース」と、海外帰国生やグローバル入試(英語入試)による「グローバルリーダーズコース(GLC)」の2コース制。GLCの英語授業は習熟度別・少人数で展開し、現地校・インター校に準じたカリキュラムを展開。海外帰国生入試ではどちらのコースでも出願可能。
- フランス語教育にも力を入れており、GLCでは必修、アドバンスコースでは高校で選択可能。放課後にはフロンティアチームプロジェクト(学年縦割りのプロジェクト型学習)や、S-Team(プログラミングやSTEMに焦点を当てた学習)などの特別企画や学外プログラムへの募集があり、多くの生徒が参加。
- 中1～3、高2では体験型の宿泊行事や、道徳やホームルームでの礼法・茶道・華道などを取り入れた情操教育を展開。教科以外の教育活動も充実。
- 高度なICT環境のもと電子黒板やタブレットを有効活用し、多様なアプローチで時代を先取りした授業を実践。
- 留学や海外研修プログラムが充実。本格的な海外留学を選択する生徒は毎年40名以上。



卒業生より

個性を最大限引き出してくれる学校

早稲田大学入学 M.Tさん

「個性を尊重し、一人ひとりが持っている能力を限界まで先生方が引き出してくれる」それが大妻中野です。私は帰国生ということもあり、国語が苦手でした。特に漢文や古典にはとても苦労しましたが、MMTテスト(Monday Morning Test:毎週月曜日、英・数・国の内1科目をテスト)などで繰り返し学習し、きめ細かい丁寧なサポートがあるため、遅れを取り戻すことができました。学校生活では「フロンティアプロジェクトチーム」や「模擬国連」など活動の場が豊富にあり、やりたいことに挑戦できる環境があります。これらの活動で得た経験は現在の大学生活においても、とてもプラスになっています。エッセイを書くことにおいても、EAP(English for Academic Purposes:IELTSなどの対策講座)の授業を通してより高度なテクニックを身につけることができました。ネイティブの先生方の丁寧な添削やサポートもあり、さまざまなコンテストに挑戦することができました。

「一人ひとりの得意分野をさらに伸ばし力を発揮する場が十分に備えられている」、そんな素晴らしい学校に出会えたことに心から感謝しています。皆さんも大妻中野で自分の個性を引き出し、可能性を広げてみませんか。





「新しい紳士」を育てる、伝統ある進学校

創立131年を迎える進学校です。「国家社会に有為な人材の育成」という建学の精神の下、リベラルでフェアな精神を持った「新しい紳士」の育成に取り組んでいます。価値観の多様化やグローバル化が進む社会で、「新しい人間力」として重要視されるコミュニケーション能力やコラボレーションの力をPAやDEといった体験学習を通じて、また問題解決型の「新しい学力」を社会科総合学習や実験・観察に重きを置いた理科の授業などを通して積極的に養っています。

※PA:プロジェクトアドベンチャー DE:ドラマエデュケーション



世界は君たちを待っている。

校長 柴田 澄雄



教育の目的は、生徒の好奇心を駆り立てることで主体的に学ぶ姿勢を身につけ、「公正、正義」を義とする、自立した人材を育成することです。また、今回の新型コロナウイルスのような未曾有の課題に対しても、自ら考えて「解決する能力」や、多様な価値観の人たちと協働できる「繋がる力」が求められています。海外生の皆さんは自らの強みを生かし、従来の枠にとらわれずに「地球的規模でものごとを考える力」や「挑戦する行動力」を磨き、グローバル社会のリーダーとして大いに羽ばたいてほしいと願っています。

カリキュラム

帰国生と一般生が切磋琢磨しながら高め合う環境

- 1学年は8クラス40名編成が基本。「共生教育」の考えに基づき、帰国生だけのクラス編成などは行わず、帰国生は各クラス均等になるように編成。
- 中学1年から高校1年までの4年間は基礎学力の伸長と充実を図る時期。主要教科の時間数を増やし、独自の教材を用いた内容の濃い授業を展開。単なる先取り学習ではなく、将来必要な「学問的手法」や「考え方」を養うことを意識した学習。
- 英語力の高い生徒に対しては、中学1・2年の週2時間、英語の授業においてネイティブ教員による少人数取り出し授業を実施。また、海外留学、海外進学を視野に入れた中高英語アドバンス講座を開設(課外)。
- 高校2年から分かれる文系・理系いずれのコースにおいても、国立大学進学に対応すべく全科目をまんべんなく履修しつつ、一人ひとりの進路の実現を後押し。
- 学習だけでなく、生徒が将来の目標や生き方を見出せるよう、担任や教科担当の教師との面談の他、帰国生にはグローバル教育部の教員が学習面・メンタル面で支援を行い、進路のサポート体制も万全。

進路/合格実績

確かな進学実績、海外進学もサポート

東京大学 57(46)名、京都大学 8(8)名、一橋大学 11(9)名、東京工業大学 10(8)名、早稲田大学 167(113)名、慶應義塾大学 149(106)名、国立大学医学部合計 37(20)名 ※東大理III(0)名を含む
 私立大学医学部合計 75(43)名
 California Institute of Technology 1(1)名、University of Pennsylvania 1(1)名、Coenell University 1(1)名など海外大学 20(20)名

※()内は現役合格者数

入試情報

2023年度 帰国生入試概要(中学のみ)

帰国生入試:2023年1月7日(土) 合格発表:1月8日(日)

- 募集人員:30名
- 出願要件:
 ① 2017年4月1日から2023年3月31日までの間に通算2年以上海外に在住
 ② 2020年7月1日以降の帰国
- 出願期間:2022年12月1日(木)~15日(木) インターネット出願
- 提出書類:海外生活証明書・面接カード 2022年12月16日(金) 必着
- 試験科目(点数):A方式 国語(120)・算数(120)・面接
 B方式 国語(60)・算数(120)・英語(60)・面接

在校生より

伝統ある進学校ながら帰国生も多く、学校行事や実践的な英語取り出し授業が魅力

高校1年 山本 理功 さん



私は小学2年の時からシンガポールで、小学4年からはマンマで暮らした帰国生です。もともと男子校を志望していたのですが、海城中学校には帰国生が多く在籍し、一般生と同じクラスで学べることや、英会話の取り出し授業も受けられることを知り、魅力を感じて志望しました。入学後は伝統ある男子校ならではの行事も盛んで、思い描いていた通りの充実した学校生活にとても満足しています。英会話の取り出し授業は実践的で、コミュニケーション力も鍛えられます。私は、以前海外で体調を崩したときの経験をきっかけに、将来は途上国などの海外で活躍できる医師になりたいと考えています。そのためにも、学力はもちろん、人間力もしっかり磨けるこの学校でさまざまなことを吸収していきたいと思っています。



2021年「グローバルコース」スタート

佼成学園は、東京都杉並区にある男子校です。1954年の創立以来、「行学二道」を校訓に掲げ、生徒の育成に努めてきました。その校訓通り、近年、進学実績では東京大学をはじめ旧帝大にも多くの生徒が進学し、部活動においても吹奏楽部やサイエンス部、アメリカンフットボール部、野球部が全国大会等で目覚ましい活躍をしています。2021年から「グローバルコース」をスタートさせ、今年度は約15名の帰国生を迎えました。今後も世界中から帰国生を受け入れ、グローバルリーダーの育成を目指していきます。

グローバルでソフトな自立ができる男子進学校

学校長 榎並 紳吉



本校の建学の精神は「円満な人格をもった人物の育成」、「平和社会の繁栄に貢献する若者の育成」です。2021年より中学・高校ともに「グローバルコース」をスタートさせ、今まで以上に帰国生の受け入れ体制を整備し、教育内容を充実させました。男子校だからこそその友情を深めながら、さらに自分の個性を伸ばし、「心」と「知性」を磨き「グローバルリーダー」として活躍できるよう支えていきたいと考えています。佼成学園で一緒に学べる日を、教職員一同お待ちしております。

カリキュラム

2021年、男子校では先陣を切って「グローバルコース」スタート!

- 2021年に「グローバルコース」がスタートし、世界中から帰国生を迎える。2期生は高校1年生24名学級の中に6名の帰国生。中学1年生では30名学級の中に9名の帰国生が入学。グローバル教育に関心・意識の高い国内の生徒とともに学び合う。
- 2015年より、生徒は一人1台情報端末を持っており、Distance Learningが可能。コロナ禍でも、ICTを活用した万全な体制で「学びを止めない」、「生徒とつながる」教育活動を行っている。
 ※詳細は、本校ウェブサイト「学びを止めない!」に教育活動を掲載。
- 学習面では、数学習熟度別授業や、英語の運用能力の高い生徒はSuper English授業(英語取り出し授業)に参加するなど、一人ひとりのレベルに応じた学びを提供。苦手な科目は本校の卒業生チューターが個別にサポートし、e-Learning「スタディサプリ」の導入など学習面でのサポートが万全。
- 高校2年生が終了するまでは、文理融合のカリキュラム。理系に力を注ぐ他、IELTSなどの資格取得など、将来、海外大学進学にも対応できるよう学習支援を行う。

海外生在籍数
 中学:26名程度 高校:40名程度



進路/合格実績

男子校・進学校のメリットを生かしつつ、国立大学や海外大学へも

「進学校」「先進的教育」「男子校」という3つの強みで、佼成学園は毎年良好な合格実績をあげています。「難関国公立コース」・「グローバルコース」・「総合進学コース」の3つのコースを用意し、大学入試改革、総合型選抜入試にも柔軟に対応していきます。

2022年 合格実績 (2022年春卒業生256名)

国立大学 28名、早慶上理 66名、GMARCH 117名、海外大学 2名
 早慶上智・GMARCH 史上最高の合格実績を達成



入試情報

2022年度帰国生入試・帰国生編入学試験は昨年に引き続き、オンラインで実施予定(詳しくはウェブサイトで発表予定)

- 提出書類 ① 作文(テーマはウェブサイトで発表)
 ② 自己PRシート(ウェブサイトで発表)
 ③ 在籍校からの成績表提出(※ご不明な点は、ご相談ください) 上記の他、オンラインでの面接
- 帰国生入試・帰国生編入学試験は10~1月に実施予定
- 緊急帰国への対応可(試験日はご相談に応じます)
- 「入学延期制度」有り(本校ウェブサイトよりお問い合わせください)

在校生より

自分に合った男子校、「グローバルコース」!

高校2年生 植山 陽斗 さん



私は小学1~6年生までシンガポールで暮らし、中学からはタイのインターナショナルスクールに通いました。高校は「グローバルコース」がある佼成学園へ進学することに決めました。佼成学園は「グローバルコース」と「チューター制度」があり、得意な英語を伸ばしながら苦手科目も克服できるという点が魅力的だと思いました。学校の雰囲気は校則が厳しくなく、男子校ということもあり、周りの目を気にすることなく伸びのびとした環境です。「グローバルコース」では日常的に英語に触れる機会があるため、英語力を維持しながら学校生活を過ごすことができます。クラスのメンバーも明るく、楽しい生徒が多いところが、とても気に入っています。



関西学院 千里国際中等部・高等部

https://www.senri.ed.jp/

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西 4-4-16
大阪メトロ「千里中央」駅より阪急バス「70、78系統」22分
または阪急電車「北千里」駅より阪急バス「70、78系統」12分
☎+81-72-727-5070
✉ sisadmissions@soismail.jp



インターナショナルスクールと協働する 唯一無二の帰国生受け入れ校

本校は、帰国生の受け入れを主な目的として1991年に設立されました。日本で唯一インターナショナルスクールと協働する中学校・高等学校で、理念や授業の一部・活動を日々ともにし、全施設を共同利用しています。学習面では、開校当初から「国際バカロレア (IB)」の理念を取り入れた対話型・思考型の学習を重視し、大学との連携により研究など高度な教育を提供しています。



大切なのは「今」を生きること

校長 萩原 伸郎

John DeweyはDemocracy and Educationの中で“it is imperative that every energy should be bent to making the present experience as rich and significant as possible.”と主張しています。学校や学習活動の主目的が、「次への準備」になっていることへの批判です。私たちの学校は「今」を生きること、「今」を輝くことを大切にしています。学校のウェブサイト一番下にあるポッドキャスト、フェイスブックのリンクをクリックして、「今」を生きている子どもたちの活躍をご覧ください。皆さんを私たちのキャンパスでお迎えすることを楽しみにしています。



進路/合格実績

「自分を大切に」した進路選択をサポート

関西学院大学には院内推薦を利用して5~6割の生徒が進学。その他の国内私立大学には1~2割、海外に1~2割、国公立に1割の生徒が毎年進学。

※詳細はウェブサイトをご参照ください。



入試情報

入学時期を柔軟に選択できる入試年7回を実施

- 海外生入試 (2022年春・秋・冬学期初日から入学・編入)
11月19日 (土)、20日 (日) (オンラインで実施)
- 帰国生入試 (翌学期か翌々学期から入学・編入)
2023年1月7日 (土)、6月18日 (日) (オンラインで実施)

試験内容: 現地での学びや活動を大切にしている生徒を求めている、過去2年間の成績表を第一に評価。
入試日には1時間の作文 (英語もしくは日本語) と面接。

※詳細は個別相談 (オンライン可、随時受付) をご利用ください。その他の入試や詳細はウェブサイトをご参照ください。

在学生より

英語力を着実に伸ばせる環境

高等部 2年 E.K.さん

私はタイに4年半、インドに2年住んだため、インター校で培った英語力のレベルアップを期待し本校を選びました。授業はディスカッションが多く、ネイティブの先生からプレゼンテーションやエッセイも学ぶことができ、上達を実感しています。美術・体育・音楽の授業も英語で行われるため、毎日英語を使うことがスキル向上に繋がっていると思います。その他にも、シーズン制の部活で1年を通してさまざまなスポーツを経験できることもこの学校の魅力の1つです。また、高校からは自分で授業を選択して時間割を作るため、進路に合った科目を中心に取ったり、授業の無い時間に友だちとテスト勉強や宿題をして家での勉強の負担を減らしたりと、自己管理の大切さを学んでいます。授業によっては他学年と合同なので、学年を越えて友だちがたくさんできます。帰国生が多く個性が生かせる自由な校風で、ほとんどのイベントは生徒が中心になって運営されており、充実した学校生活を送ることができ満足しています。



カリキュラム

帰国生専門校ならではの柔軟な制度のもと、深く高度な学びを

- 帰国生がどんなカリキュラムからでも移行できるよう「学期完結制」と高等部の「自由選択制」を用意。「学期完結制」は学期毎に学習内容が完結するため、前後の内容を学んでいなくても学習についていくことができます。高等部の「自由選択制」は必要とする授業・取りたい授業を、時期を選んで履修できるので、効率よく学ぶことが可能。
- 大阪インターナショナルスクールと合同授業 (音楽・美術・体育と一部の英語) により、日常的に日・英両言語に触れ、異文化理解を深める。
- 対話型・思考型の授業により、学年や理系・文系、更には国の垣根を越えて多様な考えに触れ、広い視野を持って深く考える学びを実現。
- 英語は初心者からネイティブまで5つのレベルに分かれており、自分に合ったレベルから始めることができる。英語で学んできた生徒にとっては、シェイクスピアや論文執筆といった高水準の授業を受け、年齢相応に力をつけることが期待できる。
- 高大連携を活用し、大学の授業・単位を先取りしたり、自ら見つけた課題について研究して論文を書くといった高度な学びも可能。生徒たちは「自ら学ぶ」楽しさを日々実感。



土浦日本大学高等学校

https://www.tng.ac.jp/tsuchiura/

〒300-0826
茨城県土浦市小松ヶ丘町 4-46
JR常磐線「土浦」駅下車 徒歩20分 またはバス10分
☎+81-29-822-3382



男女ともに帰国生向けの寮を備えた 活気あふれる進学校

本校は「自主創造」を掲げて実学を重視する日本大学の教育理念に基づき、社会で活躍できる人を育てることを目指しています。2005年に「グローバル・スタディコース」を開設して帰国生入試を始めて以来、積極的に帰国生を受け入れています。帰国生の多くは寮生活を送っていますが、本校は成田空港、東京駅のいずれからも1時間圏内という好立地にあり、海外勤務の保護者の方にもアクセス良好です。

海外生在籍数 87名



夢を持ち、夢の実現に向けて

学校長 伊藤 哲弥

本校は、校是「調和・至誠・自立」を掲げ自ら学び、考え、判断し行動する姿勢の育成に取り組んでいます。そのため「3コース5クラス制」を設け、生徒一人ひとりの価値観を重んじた指導を展開しています。基盤となる学力や麗しい態度、多様性を尊重できる心を身につけ、自信と誇りを備えた国際人として活躍することを目指しています。進学・部活動ともに実績を上げ躍進を続ける伝統ある本校には、夢の実現へ向かう環境と機会があります。



進路/合格実績

大学の付属のメリットを生かしつつ、国公立大学や海外大学へも帰国生 過去5年間の進学先

日本大学 120名、
University of Leeds 1名、The University of Manchester 1名、
Macquarie University English Language Centre 1名

筑波大学 2名、千葉大学 2名、茨城大学 3名、宇都宮大学 2名、
秋田大学 1名、新潟大学 1名、高知大学 1名、横浜市立大学 2名

早稲田大学 3名、慶應義塾大学 1名、明治大学 1名、東京理科大学 2名、
成蹊大学 1名、上智大学 6名、青山学院大学 4名、立教大学 2名、
中央大学 2名、法政大学 5名、立命館大学 5名、関西学院大学 2名、
津田塾大学 1名、明治学院大学 1名、獨協大学 6名、東京電機大学 2名、
駒澤大学 5名、武蔵野大学 2名、東邦大学 1名、東海大学 5名、
立命館アジア太平洋大学 2名、東京薬科大学 1名、
関西外国語大学 1名、玉川大学 1名

カリキュラム

全員が輝ける舞台がここに

- 大学付属校のメリットを生かして、幅広い体験を重視する多様なプログラムを整備。他大学受験や海外大学進学へも対応するなど、一人ひとりに合わせた教育カリキュラムを提供し、大学付属校にとどまらない幅広い教育活動を展開。
- 「総合型選抜」や「学校推薦型選抜」での高い合格率は、豊富な「探究型学習」で育まれた主体的な学びの賜物。企業から課せられた課題にグループで取り組む「企業インターワーク」では、チームでの問題解決能力を伸ばす。
- 最先端の英語教育では、独自の英語教育プログラムで実践的な英語力を伸ばし、研究やビジネスの場面で使うのにふさわしい語彙や表現を磨く。経験豊富な教員が、TOEFL・IELTSなどの資格試験も徹底指導。
- 将来世界で活躍するために、また、第2言語である英語の上達には母国語の力が不可欠。本校の優れた「日本語教育」では、表現や論述演習などを通して日本語力を鍛え日本文化を学ぶ実習を導入。
- 生徒全員の可能性を広げるために多様性を重視。文武両道を掲げる本校では、帰国生でも部活動の全国大会で活躍する生徒も多数。国内生でも帰国生から刺激を受けて海外大学へ進学する生徒などさまざま。学校はまさに一人ひとりが輝く舞台。

入試情報

海外学力選抜入試 2022年10月29日 (土)

- 試験会場: 上海、香港、バンコク、シンガポール、台北、ジャカルタ
- 入試科目: 国語・数学・英語・面接 (単願のみ)

海外アドミッションズ・オフィス入試 2022年10月8日 (土)

- 試験会場: インターネット会議システム Zoom などを使用
- 入試科目: 出願書類・事前課題・面接

帰国生入学試験 (国内入試) 2023年1月21日 (土)

- 試験会場: 土浦日本大学高等学校
- 入試科目: 国語・数学・英語・面接

※新型コロナウイルス感染症の影響により変更・中止となることがあります。本校ウェブサイトより最新情報をご確認ください。

在校生より

進路実現に向け全力投球

3年生 大館 修平 さん シンガポール日本人中学校出身

シンガポールには中学1年生から3年間滞在していました。土浦日大高校は生徒の雰囲気明るく、寮が一人部屋で3食提供されるなど環境や設備が整っていることも入学の決め手でした。寮では自立した生活をしながらもゆったり過ごせています。希望の進路実現に向けて授業や自主学習に力を入れ充実した高校生活を送っています。





東京都市大学等々力中学校・高等学校

https://www.tcu-todoroki.ed.jp

〒158-0082
東京都世田谷区等々力 8-10-1
東急大井町線「等々力」駅より徒歩10分
☎+81-3-5962-0104
✉info@tcu-todoroki.ed.jp



noblesse oblige (ノブレス・オブリージュ) とグローバルリーダーの育成 ～高潔な若人が果たすべき責任と義務～

社会が多様化し地球規模で問題が山積する今日、最も必要とされる能力は幅広い知見に基づく「教養の力」です。本校は「noblesse oblige (高潔な若人が果たすべき責任と義務)」と「グローバルリーダーの育成」を理想の教育像とし、誇り高く高潔な人間性を陶冶することに教育の基本を置いています。



都市大等々力で 高い進路目標の実現を

校長 原田 豊

本校での6年間あるいは3年間は、仲間とともに広く英知を求め、それらをやがて国家社会や国際社会のために振り向けようという研鑽の期間です。思いきり学び、部活動などに励み集団生活を謳歌してください。グローバルな視点を養うための国際教育プログラムも充実しています。時代の変化や流行に足をすくわれないよう、高い進路目標の実現と高潔な人生を保証し、常に本質を見据えた教育活動を推進しつつ noblesse oblige の教育に力強く邁進していきます。



進路/合格実績

現役進学率は例年90%超え

定評あるきめ細やかな進路指導で、東京大学、京都大学、一橋大学、東京工業大学をはじめとする国公立・早慶上理・GMARCHの合格者数多数。私大医学部の合格数、海外大学の合格数も伸びてきています。

2022年度実績 (卒業生216名)

東京大学に2年連続での現役合格。
国公立大学84名、早・慶・上・東京理科145名、GMARCH 353名、
大学医学部 7名

入試情報

2023年度 帰国生入学試験 ※詳細は学校へお問い合わせください。

試験日: 12月10日(土)

※コロナ禍で変更になる可能性もあります。詳細は後日ウェブサイトでご確認ください。

- 出願期間: インターネット出願
11月24日(木) 10:00～12月3日(土) 12:00
※インターネットによる出願後必要書類を簡易書留で郵送してください。
12月5日(月) 12:00必着
- 試験科目: 国語・算数・作文(日本語)・面接(グループ)
または 英語・算数・作文(日本語)・面接(グループ)
- 試験会場: 本校
- 合格発表: インターネット発表 12月10日(土)～2月10日(金)

卒業生より

先生方の支えで医師の夢を実現

順天堂大学医学部医学科 1年 松浦 愛莉さん

帰国生の私は英語が得意な反面、日本の勉強は遅れがちでした。都市大等々力ではテストの成績の順位が発表されます。その表に自分の名前が載るのを励みに勉強し遅れを取り戻しました。

小さな頃入院して医師の先生の温かさに触れた私はずっと医師を目指していました。そこで現地の大学の医学部を訪れるオーストラリア夏季語学研修に参加手術の講義に感動しました。先生方の支えがあって医学部進学と言う目標を達成できました。次の目標は国際的な視野を持って活動できる医師になることです。国境なき医師団にも以前から関心を寄せていました。そのため日本だけでなくアメリカの医師免許の取得を目指して医療について英語でディスカッションする事業に参加するなど英語の力をさらに磨いています。



文化学園大学杉並中学・高等学校

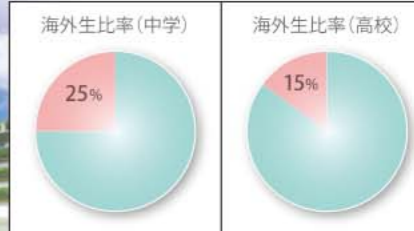
https://bunsugi.jp/

〒166-0004
東京都杉並区阿佐谷南 3-48-16
JR「阿佐ヶ谷」「荻窪」両駅より徒歩約10分
東京メトロ「南阿佐ヶ谷」駅より徒歩約10分
☎+81-3-3392-6636 ✉info@bunsugi.ed.jp



日本初 カナダ・ブリティッシュコロンビア(BC) 州の 「ダブルディプロマコース」など 帰国生が輝ける多彩なコースを設置

本校は、8年前にカナダ・ブリティッシュコロンビア州の海外校として認定されました。高校の「ダブルディプロマコース」は、卒業時に日本とカナダの両校の卒業資格が取得できる日本初のコースです。カナダのカリキュラムはオールイングリッシュで学ぶため、皆さんが海外で培った英語力をさらに伸ばすことができます。中学の「ダブルディプロマ準備コース」は、カナダの教員による主導で圧倒的な英語授業数を展開し、高校への接続を強化します。



燃えよ! 価値あるものに

学校長 松谷 茂

本校は、皆さん一人ひとりが「燃えられるもの」を見つけ、とことん打ち込むことを応援する学校です。人は日々の感動が感性に響き、自分という大切な価値観が磨かれ大きく成長できるのです。社会に貢献する高い意識を持った人材を育成するために、21世紀型かつ本物を追求するプログラムを提供します。もちろん「大学入試・新テストに強い進学校」として、生徒一人ひとりの夢の進路を実現するシステムも用意しています。ぜひ本校で感動の毎日を送りましょう!



カリキュラム

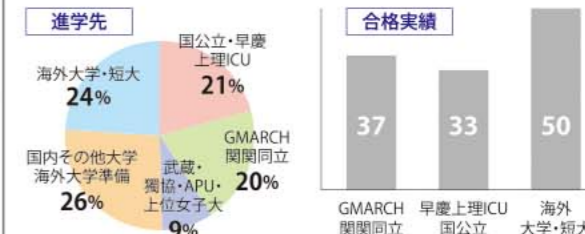
東京・杉並の“海外校”で学ぶ

圧倒的な英語活用を育てる日本初「ダブルディプロマコース」
■ 中学1年から英語の授業のみレベル別に展開。英検2級以上の希望者の生徒に対しては「DD7」または「Advanced7」を設定。

- 「DD7」では1年次からカナダ・ブリティッシュコロンビア州の教員が理科科目7時間を含めた週17時間英語の授業を指導。
 - DD7の生徒はDD8、DD9と継続して週17時間の英語を展開。
- 「アドバンス7」では理数科目は日本のカリキュラムとなり、週10時間の英語の授業を展開。
 - 将来の進路に合わせた英語の授業を学ぶことが可能。
 - また英検2級以外の生徒もレベル別に週9時間英語の授業があり、2年生から「DD準備コース」に進むことが可能。
- 高校は「進学コース」「特進コース」「ダブルディプロマコース」の3コース制。
 - 「進学コース」: 文化学園系列や日東駒専レベル以上の大学進学を目指す。
 - 「特進コース」: 早期の進路指導を徹底。バランス良いカリキュラムで国公立大学や早慶上理、GMARCHの大学を目指す。2022年度からは新たに「国公立クラス」を設立。
 - 「ダブルディプロマコース」: 日本とカナダのカリキュラムを同時並行で行う。卒業時には日本とカナダの2つの卒業資格を取得することができる日本初のコース。

進路/合格実績

「ダブルディプロマコース」1～5期生(全125名)



入試情報

2023年度 帰国生入試(中・高)

【海外帰国生入試(オンライン)】

アジア・オセアニア入試: 10月9日(日)

欧米入試: 11月6日(日)

国語・算数(数学)の口頭試問(各20分)・面接5分程度
※英語は資格による得点換算のみ

【国内帰国生入試】※出願は1回のみ

11月13日(日)、12月11日(日)、1月8日(日)

在校生より

The school that you can be yourself

高校1年 亀元 さん

私は現在ダブルディプロマコースの高校一年生です。小学校三年生から中学校三年生までの7年間をシンガポールで過ごし、日本人学校とインターナショナルスクール(以下インター)の両方を経験しました。インターの校風が好きだった私は、正直日本の高校に通うことに対して不安がありました。しかし文杉のダブルディプロマコースはインターのような明るい校風で、自然とありのままの自分であることが出来ます。ダブルディプロマコースにはたくさんの帰国生や海外在住経験者、ハーフや外国人の子達がたくさんいることは勿論、国内生でも面白い人ばかりで、多様な価値観に触れ、刺激を受ける毎日です。

文杉は日本の学校の授業でもグループワークや対話を重視していて、先生の講義を一方的に聞くだけということは非常に少ないですが、カナダの学校の授業は特にディスカッションやグループワークが多いです。また、この間のキャリアという将来について考えるための授業では、自分たちの考えをグループごとに教室の四隅の窓にホワイトボード用のペンで書く、といった通常の日本の学校では考えられないこともありました。

Spring を読んでいるみなさん!ぜひ文杉のダブルディプロマコースと一緒に充実した学校生活を送りましょう!





カリタス女子中学高等学校

https://www.caritas.ed.jp

〒214-0012 神奈川県川崎市多摩区中野島 4丁目6-1

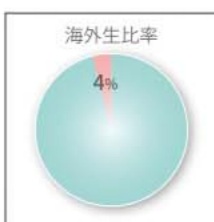
JR南武線「中野島駅」下車徒歩10分
または JR南武線・小田急線「登戸駅」下車徒歩20分、バス5分

☎+81-44-911-4656



英語・フランス語を学べる ミッションスクール

新宿や渋谷から40分程で、多摩川・多摩丘陵に近く自然豊かな環境のミッションスクールです。英仏複言語教育をはじめとしたグローバル教育を実践しています。



説明会など
イベント



愛の心を社会に伝えるために

校長 萩原 千加子



本校は、カナダのケベック州に本部を置くカリタス修道女会によって設立されました。カリタスとはラテン語で「愛」を意味し、人を分け隔てなく大事にしていく心を大切にしています。自分のことだけを考えていく人生は、決して幸せなものではありません。カリタスの心を学ぶことで幸せな人生を歩み、そして社会にその心を伝えていくミッションを果たす者となりますよう願っています。
Women for others with CARITAS. Femmes pour les autres avec CARITAS.



入試情報

2023年度 帰国生入試

- 12月帰国生入試: 海外滞在1年以上ならば、帰国時期を問わず。作文(日本語)・算数・外国語(英or仏を選択)と面接。作文はテーマについて自由に書く形式。外国語の問題は英検・仏検の準2~2級程度。海外在住者を対象に、オンライン入試を実施。
- 2月帰国生入試: 計4回実施。国語・算数と面接。2月2日(木) 午後の試験では、算数の代わりに英語が理科を選択可能。

カリキュラム

海外生に人気の言語教育

- 教科センター方式を採用。生徒は毎時間、教科教室へ移動し自ら主体的・自律的な学習する姿勢を身につける。海外生になじみやすい、外国の学校スタイルに近い環境。
- 中学生は全員が英語を週6時間、フランス語を週2時間学ぶ。高校ではどちらかを第1言語として選択し、第2外国語を履修することも可能。グローバル・スタンダードの複言語教育。フランス語を学ぶために入学した帰国生も多数。
- 英語既習者には「英語アドバンストクラス」も用意。高校ではEIPクラスで英語力向上を目指す。



森村学園中等部・高等部

https://www.morimura.ac.jp/jsh/

〒226-0026

神奈川県横浜市緑区長津田町 2695

東急田園都市線「つくし野」駅から徒歩5分 / JR横浜線「長津田」駅から徒歩13分

☎+81-45-984-2505



「世界に伍す若者」の 育成を目指す伝統校

森村学園の創立者森村市左衛門は、日米貿易の先駆者で、ノリタケ、TOTOなど森村グループの創業者です。「独立自営」を建学の精神として掲げ、校訓「正直・親切・勤勉」は、創立以来112年、森村生の心に連綿と受け継がれています。



「イノベーションマインド」で人生を切り拓ける人へ

校長 プレット マックスウェル



激動の時代に自らの力で人生を切り拓いた創立者の姿を範とする「イノベーションマインド」を育み、どんな困難な状況においても「挑戦」「活躍」「貢献」を心に留め行動できる人材の育成を目指します。

LINE公式アカウント



カリキュラム

世界標準の言語技術と外国語教育で、生徒の可能性を広げる

- 言語技術(Language Arts)では、世界標準の母語教育である「言語技術(Language Arts)」を導入し、言葉の5機能(聞く・話す・読む・書く・考える)を鍛錬。「論理的思考力」、「批判的思考力」、「創造的思考力」を育み、世界を逞しく生き抜く教養人の育成を目指す。
- 外国語(英語)教育では、中1・2で通常のクラスとは別に「EEルート」というクラスが設けられ、入学前からの英語経験が豊富にある生徒を対象として継続的に英語の力を伸ばす授業を展開。帰国生の多くはここのクラスを希望している。
- 「US Dual Diploma Program(希望制)」は2年間のオンラインプログラムを修了することでアメリカの高校の卒業証書を取得できる画期的な取り組みとして注目されている。

入試情報

帰国生を歓迎する入試形態

- 帰国生入試は、「A型(国語・算数)」と「B型(国語・算数・英語資格検定)」の2種類。
- B型の「英語資格検定」は、英検などの各種資格検定試験の結果をCEFR基準に照らし合わせ、それを英語の「みなし得点」として扱う。



東京都市大学付属中学校・高等学校

https://www.tcu-jsh.ed.jp

〒157-8560

東京都世田谷区成城 1丁目13番1号

小田急線「成城学園前」駅より徒歩10分

☎+81-3-3415-0104 ☉info@tcu-jsh.ed.jp



毎年約40~50名の帰国生が入学する 「明るく元気な中高一貫男子校」

入学式とオリエンテーションに出席することを条件に、その後再び海外に戻った場合でも、原則元の学年に随時編入が保証される制度があります。



未来を切り拓き、グローバル社会に羽ばたこう

校長 篠塚 弘康



本校は未来を切り拓く力を身につけ、グローバル社会に貢献できる人材を育てる場としてさまざまな取り組みを行っています。思考力や創造力、表現力、そして語学力を養うための有効なカリキュラムを数多く用意していることはもとより、それらを主体的に学ぶ姿勢を第一に指導し、「勉強も部活も100:100」をモットーに、何ごとにも全力で立ち向かう精神でたくましく豊かな人間形成を目指しています。



カリキュラム

健全な精神と豊かな教養を備えたグローバル人材を育成

- 中学全学年対象に「科学する心と表現する力」を育む「科学実験」。
- 社会人OBが社会の仕組みからマナーまでを直接伝える「キャリア・スタディ」。
- 高1時に文献調査やフィールドワークをもとに全員が「中期修了論文」を執筆。
- 全員参加の「アメリカ西海岸研修旅行(高1)」の他、任意参加の研修はニュージーランド(高1・中3)、マレーシア(中3)で実施。
- 希望者は、外国人講師による英語の「取り出し授業」(週4時間、中1~高1)を受講し、入学後も英語力の維持・向上を図ることが可能。

進路/合格実績

帰国生による優れた進学実績

帰国生入試の第3期生である現在の大学1年生は、東京大学(7名)、京都大学、東京工業大学(3名)、一橋大学(2名)、北海道大学、東北大学の他、早稲田大学(5名)、慶應義塾大学(3名)などに進学。